

14 年度予算教書、USPTO は 30.7 億ドルを要求

2013 年 4 月 11 日

JETRO NY 諸岡

オバマ大統領は4月10日、2014年度¹の予算教書²を議会に提出した。同教書によれば、USPTOの2014年度の予算要求額は30.7億ドル³となっており、過去最大規模。また、2013年度要求額の29.5億ドルと比べると4%の増加となっている。

今回の予算教書におけるUSPTOに関連する記述をみると、(予算教書の)全体版本文⁴において、「特許審査の処理を加速するとともに、USPTOが全ての料金収入を使用すること」を求めている。また、同全体版の補足資料から、来年度のUSPTOの料金収入を\$3,071,375,000と見積もっていることがわかる⁵。

また、これらの予算をより詳細に記載した商務省版⁶においては、新料金体系における収入全てに対する使用権限を確保することにより、特許と商標の審査の質と適時性を高めることや、特許付与期間と滞貨の減少を図ることが述べられている。

そして、同商務省版では、2014年度のことではないが、2013年の9月30日までにファーストアクションを16.9月、ファイナルアクションを30.1月、滞貨を529,000件とすること、さらには、2016年にはファーストアクションを10月、2017年に最終処理まで20月とすること等が優先目標として記載され、加えて、最近の審査官の生産性の高さ等をふまえ、2013年度の審査官の新規採用人数を当初予定の1500人から1000人と減らすことが記載されている。

(了)

¹ 2013年10月～2014年9月。

² 大統領が議会に示す予算の編成方針。議会の動向により予算教書通りに予算が認められないことも多々ある。

³ 1米ドル=99.8円で計算すると約3064億円。

⁴ [予算教書本文](#) (PDF)。13頁、65頁。

⁵ [補足資料](#) (PDF) 221頁、222頁

⁶ [商務省版](#) (PDF) 117頁～122頁